

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023～2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2763 第42回例会 2024. 6. 13 曇時々晴

点 鐘：若鍋武良 会長
進 行：渡辺哲夫SAA 飯島由美副SAA
ソング：国歌斉唱、四つのテスト
お客様：第5グループAG 野村進一 様

会長挨拶

若鍋武良 会長

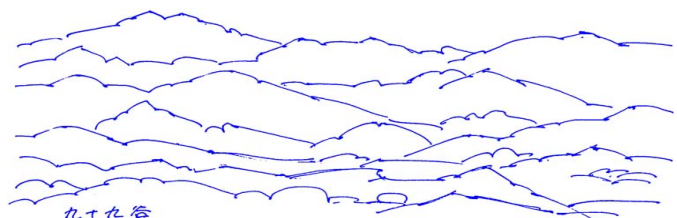


皆さん、今日は、お客様をご紹介します。第5グループガバナー補佐の野村進一様です。後程ご挨拶をいただきます。先々週開かれまして市内2クラブ合同例会ご苦労様でした。また、先週は臨時の休会と致しました。2023—24年度も今月が最後の月です。「ロータリーを知り、学び、ロータリーを楽しむ」のもと1年間、ロータリーに関するテーマを扱ってきました。今週で最後ですのでロータリーの創立から約30年間の主な歩みとロータリーの語録を並べてみました。

ロータリー年表 ロータリー創立からの主要な出来事です。

1905年2月23日 ポール・ハリス他3名、合計4名で、シカゴ・ロータリークラブが誕生しました。
1906年 荷馬車の車輪の徽章をデザイン。クラブ最初の定款と細則が印刷される。
1907年 シカゴ市内2ヶ所に公衆トイレ設置を計画、1909年に建設。これがロータリークラブ初の社会奉仕プロジェクトとなる。
1908年 2番目のクラブでなるサンフランシスコ・ロータリークラブ発足。
1909年 オークランド、シアトル、ロサンゼルス・ニューヨーク、ボストンにクラブ結成。
1910—11年度 初のロータリー大会開催。全米ロータリークラブ連合会が16クラブにより発足、ポール・ハリスが初代会長に就任。
1911—12年度 カナダ、英国、アイルランドでクラブ結成。「超我の奉仕」「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」がロータリー標語として提案される。
1912—13年度 歯車を模した最初のロータリー徽章が採択される。
1915—16年度 クラブが地区にグループ分けされる。キューバにクラブが創立され、英語圏外初のクラブ結成となる。
1920年(大正9年)10月20日 日本最初のロータリークラブ(RC)「東京ロータリークラブ」が創立。
1922年(大正11年) 日本2番目の大阪RC創立。
1921—22年度 組織の名称が「国際ロータリー」となる。すべてのクラブに「標準クラブ定款」が義務付

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



けられる。

1922-23年度 決議23-24が採択される。

1927-28年度 ロータリー基金をロータリー財団に名称変更。

1932-33年度 ハーバート・テラーが「四つのテスト」を定型化する。以下省略します。

ロータリーの目的、ロータリーの使命はご存じの通りです。

ロータリアンの喜びは、「親睦と協調性を大切に、会員同士の信頼をつなぎ、『時に一生の友を得ることが出来る』ことである。」我々ロータリアンが目指すものは、「伝統を重んじ、ロータリーの精神を大切にすること。夢を大切に、未来のロータリーを築いて行くこと。」最後に「ナショナル・ロータリアン誌」1911年1月号より、ポール・ハリス冒頭の言葉。「もし神の導きでいつの日か巨大なコロシラムの演題に立ち、全てのロータリアンの目を見ながら、私が一言だけ語ることを許されるなら、一瞬のためらいもなく、私は、大声を張り上げてこう叫ぶ『寛容』

幹事報告

岡元 誠 幹事



1. 第5グループ通信5月号を回覧。
2. R L I F T養成コース補習開催のご案内を回覧。
3. 6月ロータリー親睦活動月間リソース回覧。
4. 第2790地区 新クラブ「柏中央ロータリークラブ」がR I承認されました。クラブ一覧を回覧。
5. 野田RC、野田東RC、野田セントラルRC

のクラブアドレス変更のお知らせを回覧。

6. ガバナー月間6月号を配布（P 2 3にガバナー公式訪問の写真が掲載されています）。
7. ロータリアンフェローズに城臺会員、新橋会員が参加。
8. 6/6に開催されました第5グループ新旧会長幹事会の会議次第を回覧。

お客様挨拶

第5グループAG 野村進一 様



富津中央RCの皆様、こんにちは。ガバナー補佐の野村です。昨年の7月から新しい鶴沢年度が始まり、あっという間に一年が終わろうとしています。第5グループの皆様には、会長、幹事のリーダーシップの下、それぞれのクラブで事業計画の遂行が最後まで着実に進んでいるものと感謝申し上げます。私もいろいろな行事に参加させて頂き、職業奉仕を通じて皆様とのふれ合いと沢山の良い思い出ができました。

年度当初2023-24年度RI会長ゴードンR. マッキナリー氏は、ロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「世界に希望を生み出そう」テーマに掲げ、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人々を助け、無事過去のリーダー達が始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。

地区、鶴沢ガバナーは、「エンゲージメントを育もう」を地区のテーマに掲げ、DEI(多様性、公平性、包摂性)を備えたクラブの活性化を推進してきました。そして我々、第5グループはテーマを受け「4つのテスト」を実践し、人を大切にする経営、職業を通

じて社会に奉仕すること。」をグループ内に推進していくことを掲げました。

第5グループの主な行事を振り返りますと、10月には情報研修会をかずさアカデミアホールにて開催、寺嶋哲生ラーニングファシリテーター様からは、「ロータリーの変遷について」、水嶋陽子地区DEI推進委員長からはDEI(多様性、公平性、包摂性)を備えたクラブの活性化について学びました。

12月には、第5グループ奉仕プロジェクト、「鋸山を日本遺産へ」応援プロジェクトを企画、来年度の日本遺産認定に向け千葉県を始め、袖ヶ浦、木更津、君津、富津市等14団体の後援の基、地区環境委員会による、鋸山周辺クリーン活動(250名)、鋸山美術館鈴木祐士氏による基調講演(120名)生ライブ(100名)、花火打ち上げ(約5000名)と地域上げての応援が新聞、テレビ取材にも取り上げられ、活動が文化庁にも届いたと確信しています。

会員卓話

『次年度活動方針発表』

神子 恒 次年度会長



国際ロータリーのステファニー・アーチック会長は「ロータリーのマジック」というテーマを掲げ、会員に継続と変化のバランスを取り平和のために活動するよう促し、当2790地区寒郡ガバナーは、基本は「個々のクラブの繁栄」と説かれました。

当クラブは創立58年を迎え、前年度に8名の会員が増え、最年長者91歳、最年少者44歳と、年齢差は、およそ半世紀となりました。

現在の社会課題の背景には、「世代間ギャップ」、「富の二極化」、「情報格差」等がありますが、10年後の当クラブの繁栄を考えた場合、現時点では

世代によって異なる価値観をクラブ活動に活かすことが肝要であると思ひ至り、今年度のテーマを「縦から横へ 横のつながりで感動を創ろう!」としました。

富津中央RCではここ数年、新会員の提案で例会の在り方も劇的に変化し、大変楽しい例会になりました。あらゆる分野のエキスパートの集まりである当クラブ各会員の「知識」と「スキル」とその「存在」は、「クラブ資産」であり、「クラブ価値」を高めるものでもあります。

次年度は積極的に世代間の交流を図るため、入会歴が浅い会員が、研修リーダー会員とディスカッションし総括を発表する場を設けることを次年度幹事の朝月会員にお願いしました。

また次年度では、多様性を広げるため積極的にメイクアップを行いましょう。ロータリー歴の長い会員は新入会員を連れて他クラブの例会に参加し、良い点を当クラブに取り入れましょう。

さらに各委員長は率先して委員会活動を推進し、「進捗」「問題点」「課題」等を幹事に適宜報告してください。

私の年度では、幹事を中心としたクラブ運営をします。私自身、自発的に変化する所存です。

会員の皆さま、年齢、ロータリー歴にとらわれることなく、能動的に横の繋がりを築き、共に感動を創り出しましょう。

「縦から横へ 横の繋がりで感動を創ろう!」

朝月真次郎 次年度幹事

2024—25年度当クラブ「役員・理事・委員名簿」に関しまして変更のお知らせです。

1. 「会員増強委員会」を「会員増強・退会防止委員会」に名称変更いたします。
2. 「研修リーダー」を「ラーニングファシリテーター」に名称変更いたします。

具体的には次年度神子会長のテーマである「縦から横へ」のコンセプトを実践するため、縦(ラーニングリーダー)の三枝一雄会員、石渡鋼会員、小野恒靖会員、平川恵敏会員4名に対し、横(ラーニングファシリテーター候補として)の入会歴が浅い飯

島由美会員、城臺彩衣会員、志波生朗会員、久保顯彦会員4名が、自分が思う富津中央ロータリークラブの「課題」を挙げ、「課題解決」をテーマにリーダー会員とディスカッションし、「気づき」、「学び」等を総括し、発表する「ラーニングファシリテータープレゼンテーション」という場を例会内に設けます。

会員報告 『My Rotary への登録のお願い』

久保顯彦 会員



特に新入会員の皆さまへMyRotary登録のお願いです。

MyRotaryでできることは沢山あります。例えば、会長がお話しされているロータリーの歴史やロータリーの最新情報を知ることができ、ロータリー財団の支援や、ラーニングコースでロータリーを学ぶこともできます。私なりに「MyRotary登録の手順」という資料を作成しましたので分かりにくいかもしれませんが登録をお願いいたします。もしご不明な点や分からない事がありましたら、私がお手伝いいたしますのでお申し付けください。

ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当部員

若鍋武良 野村ガバナー補佐をお迎えして

岡元 誠 同上

飯島由美 同上

*榎本守男 野村ガバナー補佐 1年間有難うございました。最後の訪問の時に欠席して残念です。

栗原典子 合同例会ご苦労様でした。2次会ご利用いただき有難うございました。

* >1,000円 計6,000円

出席報告

栗原典子 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	37/34	28	4	2	82.35%
前回	31/30	23	10	4	72.97%
前々回	31/25	28	8	2	78.94%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$

理事会報告

若鍋武良 会長

議題1 今月のプログラム

6/13 ガバナー補佐訪問

卓話 神子恒会員 理事会

6/20 クラブ協議会(1年を振り返って)

会計報告

6/27 会長・幹事慰労会

議題2

27日の会長・幹事慰労会について

点鐘:18時

会費

男性会員6,000円 女性会員4,000円

報告・承認

・榎本知津会員退会(5月末)

・石井美喜さん(入会見合わせ。長期療養のため)